

地域資源マップ

| 海と寄りそう暮らし

磯や港での釣り、夜釣り、海水浴場での 遊びなど、海とともにある暮らしが昔か ら地域に根づき、四季のうつろいととも に親しまれている。

2 地域のあそび場

ふるるファーム、新海公園など、食事や 遊び、ふれあいを楽しめる場所は家族連 れや子どもたちにも親しまれている。

3 地域行事やイベント

演奏会や祭り、農業体験などが各地で行われており、交流やにぎわいの場として活用されながら、今も役割を果たしている

4 暮らしを繋ぐ施設

会議や親子の集い、地域活動が定期的に 行われる大浦会館や大丹生コミュニティ センターは、人が定期的に集まる拠点と なっている。

5 自然を感じる風景

山や海に囲まれ、四季折々の自然が広がる。自然文化園ではあじさい園など季節ごとのイベントが開催され、身近な自然にふれられる場所となっている。

6 歴史が息づくまち

古くから神社仏閣がまちにとけ込み、落ち着いた雰囲気をつくる。 冠島への雄島参りは、地域の信仰と海のつながりを今にも伝える、特別な風景のひとつ。

7 自然環境との共存

イノシシやサル、シカなどによる鳥獣被害が身近にあり、農作物への影響が深刻。 自然の豊かさと表裏一体の問題として、 対応が求められている。

